

★第2回基礎力養成講座

9月10日、第2回基礎力養成講座が行われました。メインレクチャーでは静岡大学情報学部准教授木谷友哉先生による講義が行われました。そして、午後にはサブレクチャーとして静岡大学特任教授三浦有紀子先生による「研究提案書作成法」の講義が行われ、その後ワークショップではディベート・プレゼン学習のすすめ方を学びました。

基礎力養成講座 メインレクチャー  
「実世界と電腦空間をつなぐ電子情報技術」



基礎力養成講座 サブレクチャー  
「研究力提案書作成法」



基礎力養成講座  
「ディベート・プレゼン」



「ワークショップの目的」について  
グループ討論を行う受講生達

講義の感想



静岡北高等学校 水野 祐介さん

情報学のひとつに「計算論的思考」というものがあると聞きました。「一見難しそうな問題を我々がすでに解き方を知っている問題に変換する」これを聞いて、僕は深く納得しました。この考え方は数学と英語で体感していたからです。

いくつものバリエーションがある中でパターンがある。それが数学の漸化式です。数IIの漸化式は主にその式で表される数列の一般項を求めることに焦点が置かれますが、その解き方はある程度パターン化されています。簡単で見覚えのある漸化式の形に変形できれば、あとはパターンに従って答えを求めのみです。つまり、様々な漸化式を既知の形に変化することで問題を解く、という手法を習います。まさに計算論的思考です。

浜松市立高等学校 池谷穂乃歌さん

車にあるセンシング技術がなぜ、バイクにはないの?という新しい発想からなる研究の話で、こういう発想力が自分にはないと感じました。バイクでも車でもセンシング技術は同じようなものだったのですが、実はバイクがセンシング能力により長けているとわかりました。自分の住む街浜松でこのような研究が行われていたことに驚きましたし、地域のことを全然知らないのだと気づくことができました。広いことを知る前にまずは、身近に目を向けて行きたいです。

★今後の予定

来年3月末に約半年間研究してきた成果を発表する  
受講生達の研究発表会を開催する予定です。

3/25  
未来の科学者養成スクール  
研究発表会



F S S ブログ :



F S S LINE :



国立大学法人  
静岡大学

静岡大学 F S S 事務局 office@fss.shizuoka.ac.jp

【詳細】 下記、ホームページをご覧ください。

<http://www.fss.shizuoka.ac.jp>

